

セルスペクト株式会社

岩手県盛岡市

生産性向上 需要獲得 担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

IoT ヘルステック技術が実現させるプライマリケアフリーミアム社会

- 全国の薬局・ドラッグストアチェーンを無料の健康チェックスポット化、世界初の消費行動健康データ活用事業を推進
- 小型で手軽なセルフ検査キットを開発。欧米、インドをターゲットに展開中
- 疾患分子センシングの横断的技術を駆使したヘルステックアイテムを実用化

企業基本情報

所在地	岩手県盛岡市北飯岡 1-10-82
電話/FAX	019-681-6710/019-903-0418
URL	https://cellspect.com/
代表者	代表取締役 岩淵 拓也
設立	2014年
資本金	45,790万円
従業員数	38人



会社概要

痛みを伴わない「低侵襲化」、場所や場面を問わず迅速かつ適切な診察を行うための「小型化」、患者一人の疾病の状態を把握し個々に適切な治療を実施することを可能にする「医療の個別化」の3つの要素を追求。

疾患分子センシング（製剤学、免疫・生化学、材料物理学、IT）の横断的技術を駆使されたアイテムを創出し、これらを活用させた健康データプラットフォームによるビッグデータ利活用事業を鋭意推進中。

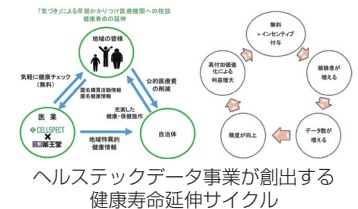


会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ ドラッグストアチェーンと連携したビッグデータ利活用事業

大手ドラッグストアチェーンと連携し、健康チェックデータと消費行動データとを組み合わせたビッグデータ事業を実施。同社開発の高性能 POCT 検査装置を設置。無料の健康チェックを行うとともに、そこで得た健康情報、消費行動情報を統合したビッグデータを分析。このデータベースから健康状態別に広告配信を行うプレジジョンマーケティングを展開し、自治体と企業団体に解析情報を提供することで、健康保健施策や、健康寿命の延伸につながる新商品の開発に活用。



▶▶▶ 小型で手軽なセルフ検査キットの海外展開

血液や尿を1滴、検査カードに添加すると、標的マーカーのレベルに応じて色調変化が生じる。スマートフォンアプリで撮影することで、キャリブレーションされ、マーカー値を判定できる手軽なセルフ検査キットを開発。結果はスマートフォンからクラウドに収納され、経過的健康管理をすることが可能。日本では血糖値以外のセルフ検査についてルールがないため、合法化されている欧米並びに ASEAN 地域での展開を推進。関連商社との資本連携が成立。特に糖尿病の罹患率が高いインドは健康診断の認識も低いいため、社会貢献及び今後成長の見込める市場として企図している。



セルフ検査キット

▶▶▶ 横断的技術を駆使したデジタルメディカルアイテムを実用化

低侵襲、小型化、医療の個別化の3要素を追求し、疾患分子センシングの横断的技術を駆使したデジタルメディカルアイテムの顕在化を推進。それに加え同社では、バイオ、臨床、材料、電子機械、デザイン、ITのメンバーで一つのプロジェクトチームを構成し、各分野の課題を相補的に解決することで迅速に事業を推進。産学官連携による分野横断的なブレインストーミングも活用し、これまで困難であった製品の顕在化を実現している。



世界初の遠心フリー血漿分離デバイス、次世代 POCT 装置